

さくらつうしん Sakura通信

桜島国際火山砂防センター

【桜島砂防情報誌】

国土交通省

大隅河川国道事務所

桜島砂防出張所 発行

TEL 099-221-2019

2017(平成29)年10月号

「砂防センター」トピックス

今月号は「キャンプ砂防」の様子を紹介するよ！



火山くん

「キャンプ砂防2017 in 霧島・桜島」

8月21日(月)～8月25日(金)の5日間、全国から4名の大学生(北海道大学・宮崎大学・日本大学)が参加のもと「キャンプ砂防2017 in 霧島・桜島」を開催しました。キャンプ砂防は宮崎河川国道事務所と大隅河川国道事務所の合同で開催し、霧島及び桜島で砂防事業を体験してもらいました。

桜島での様子を紹介します。

▼桜島国際火山砂防センターでの講義



・桜島の火山活動について
(京都大学 井口教授)



・桜島の火山との共生について
(NPO桜島ミュージアム福島理事長)

▼参加した大学生の声

- ・普段の生活からは感じ取れない砂防事業の重要性を感じることが出来た。
- ・いろいろな内容が含まれており内容が豊富でよかった。
- ・砂防工事関係者の話が聞けて良かった。
- ・今回学んだことを勉強や就職に役立てていきたい。

▼桜島砂防工事現場での体験



・野尻川5号堰堤補修補強工事



・生コン試験体験



・ICT建設機械の試乗体験(野尻川下流右岸)

「キャンプ砂防」という名称は、国連難民高等弁務官を勤められた緒方貞子さんが始められた「キャンプ・サダコ」(世界各国の若者が難民援助の現場を実際に体験する研修プログラム)にちなんで名付けられました。

「キャンプ砂防」の目的は、砂防を専攻する大学生等が、砂防の意義や役割を、地元の人々との共同作業や生活を通じて体験的に学ぶことにより、砂防に対する認識を深め、今後の土砂災害防止の推進に役立てるもので、平成8年から全国の砂防事務所等で毎年行われており、延べ約2,000名の学生が参加しています。(今年は、北は北海道から南は鹿児島・桜島まで18コースで行われました。)



ゴローくん

「出前講座」トピックス

- 8月10日 東京都私立中高地理教諭（15名）
- 9月8日 菊池消防連絡協議会（25名）
- 9月8日 鹿児島大学砂防学実習（40名）
- 9月22日 九州及び関東の大学生が主催するシンポジウムの見学会（50名）
- 9月29日 鹿児島市消防団（50名）
- 10月11日 九州管内自治体職員（30名）
- 10月12日 アメリカ政府職員（12名）
- 10月14日 山梨県昭和町議会（17名）
- 10月18日 中国科学院（15名）
- 10月25日 富山県斜面協（15名）
- 10月26日 インドネシア・スレマン県（25名）



マグマちゃん

8月から10月まで
出前講座を受講された皆さんです。

出前講座申し込み方法

出前講座メニューから講座を選択

講座メニュー以外の内容でも可能な限り対応します。

メール、FAX、電話で申し込み

講座希望日の1ヶ月前までに申し込み下さい。

日程・講座内容等調整

事務局より申込者へ連絡をとり、日程・講座内容等を調整し、決定します。

出前講座の実施

- 「出前講座」の講演料は無料です。
- 特定の個人や団体への利益が発生する場合など、出前講座による対応が相応しくないと判断される場合には、実施できませんのでご了承ください。

申し込み・問い合わせ先 「大隅河川国道事務所」
TEL 0994-65-2541(代表) FAX 0994-65-7033

※申し込み用紙は「大隅河川国道事務所ホームページ」からダウンロードして下さい。メールでも申し込みできます。

E-mail osumi@qsr.mlit.go.jp

出前講座メニュー
【桜島砂防教室】

- ・砂防事業の紹介
- ・集中監視室の紹介
- ・砂防現場の見学 等

※その他河川事業や道路事業についても出前講座を行っています。

インドネシア・スレマン県の防災関係者「桜島砂防現場」を視察！

火山の防災交流を目的に鹿児島市を訪れているインドネシア・スレマン県の防災関係者が、10月26日（木）京都大学の火山観測施設や、桜島砂防現場を視察されました。



▲桜島国際火山砂防センターで噴火や土石流の映像などを紹介



▲野尻川4号堰堤（スクリーンダム）



▲黒神川（地獄河原）



▲長谷川砂防事業現場



▲高免観測坑道（京都大学）

インドネシアのジャワ島にあるメラピ火山では、2010年に大規模な噴火が発生し、火砕流や土石流が発生したそうです。メラピ火山のあるスレマン県は、事前に住民を避難させましたが、家畜を心配して家に戻るなどした人が犠牲になったということです。

10月25日に鹿児島市とスレマン県は火山の防災交流促進の覚書を結びました。

桜島国際火山砂防センターのご案内

桜島の火山や土石流・砂防事業について学ぶことのできる展示施設（2階）

緊急時は一時避難施設、3階は桜島砂防出張所と土石流集中監視室

※平日は無人で自由見学、休日は案内人在籍

開館時間：9:30～17:00（入館は16:30まで）

休館日：年末年始（12/29～1/3） 入館料：無料

〒891-1541 鹿児島県鹿児島市野尻町203-1

099-221-2019（平日）※平日の問い合わせ先は桜島砂防出張所

099-221-2030（休日）

E-mail:osumi@qsr.mlit.go.jp

